

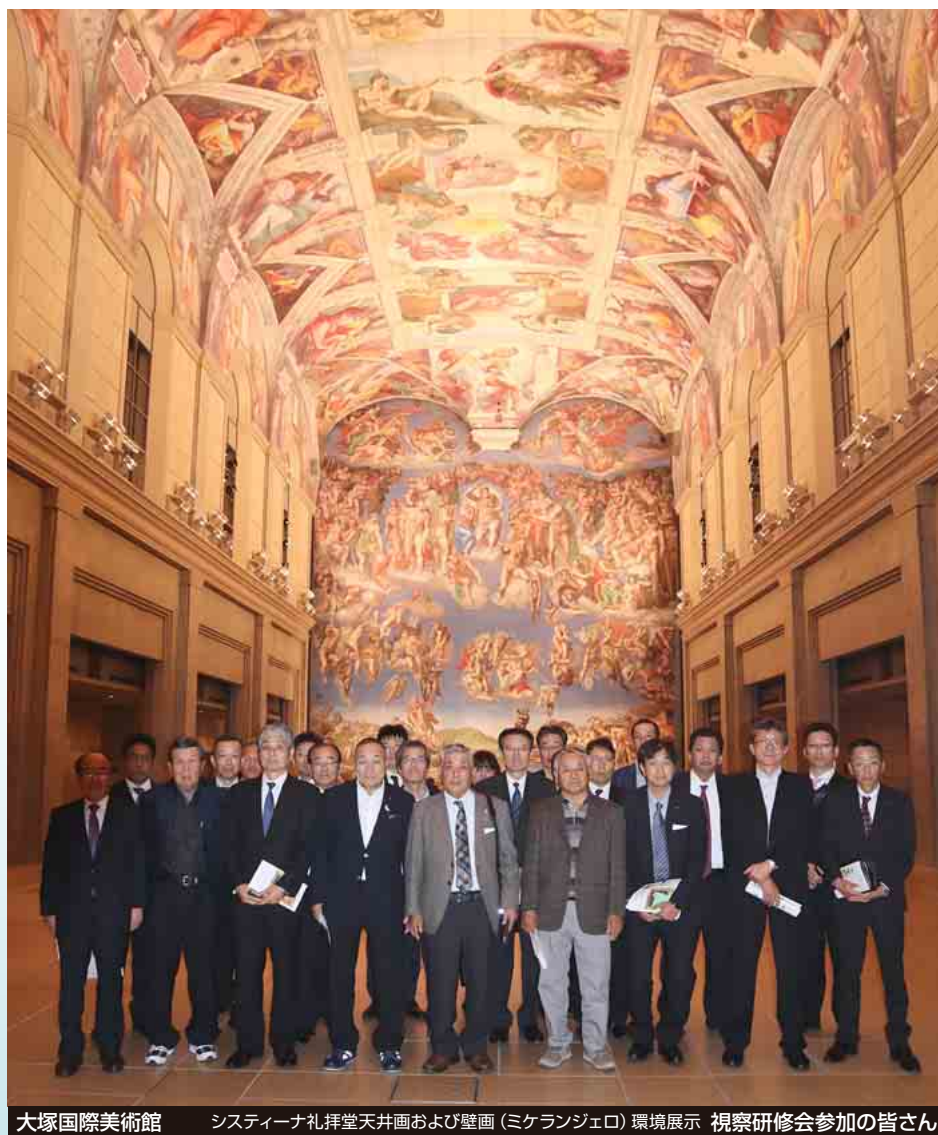
2020年号

一般社団法人

岡山県電業協会

会報

Vol. 25



大塚国際美術館

システィーナ礼拝堂天井画および壁画（ミケランジェロ）環境展示 視察研修会参加の皆さん

新春を迎えて・会長 ————— ②

新春ご挨拶・岡山県知事 ————— ③

社会貢献・清掃ボランティア ————— ④

社会貢献・福祉活動 ————— ⑤

学校意見交換会・社会貢献・教育活動 ————— ⑥

インターンシップ ————— ⑦

技術研修会 ————— ⑧

行政研修会 ————— ⑨

分離発注陳情、1級施工・講習 ————— ⑩

視察研修会 ————— ⑪

全国会員大会・国交省意見交換会・本部役員との意見交換会、懇親会 — ⑫

暴力追放・安全無災害運動 ————— ⑬

電設工業展・ゴルフ交流会 ————— ⑭

通常総会・事務局だより ————— ⑮



新春を迎えて 夢と生きがいのある 電設業界へ！

一般社団法人 岡山県電業協会

会 長 松 岡 徹

2020年、あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

平素より、会員及び関係の皆様には、当協会の事業運営にあたり、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

世界経済は、各国で成長の同時減速を続けており、不透明感が増大している状況です。

我が国は今、消費増税後の余波受けながら、来たるべく東京五輪開催後の反動で、民間投資の鈍化や個人消費の低迷による景気後退を懸念しているのが実情と言えますが、これらに対応する施策を期待しております。

私共、電気設備工事業界を取り巻く環境は、国の看板政策である、労働生産性向上や満足度向上の「働き方改革」、地方に於ける安定した雇用の確保・向上を目指す「地方創生」に期待を込めながら、当協会も官庁、自治体や各業界団体、顧客とも連携し、積極的な取り組みが必要と思っております。

又、当面の動きの中で、「建設キャリアアップシステム」「登録基幹技能者制度」「電気通信施工管理者資格」等々の運用が未成熟であるのが現状であり、関係機関の積極的な改善を期待しております。

当協会では、最大の課題である「優秀な人材確保」に向けて、電気系教育機関の先生方と意見交換や連携を深めると共に、インターンシップの受け入れや、出前授業を充実させて参ります。そして、ささやかではありますが、社会福祉施設へ備品寄贈や地域への清掃ボランティア活動等の社会貢献、国及び自治体に対し、陳情や提言等、様々な事業を継続して参ります。

いまひとつ、一昨年の岡山、昨年の関東の豪雨による大規模停電の復旧に会員各位の応援が相次ぎ、改めて、ライフラインの電気設備の重要性を痛感しました。

このような社会基盤を支える有能な人材が、夢と生きがいを持って働ける環境づくりの牽引役として、微力ではありますが少しでもお役に立てるよう、今後も皆様と共に、力を合わせて使命を果たしていく所存であります。

引き続き、関係各位の尚一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

新しい年が、皆様にとって、希望に満ちた幸多き年になりますよう、心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



新春ご挨拶

すべての県民が
明るい笑顔で暮らす
「生き活き岡山」を目指して

岡山県 知 事 伊原木 隆太

新年あけましておめでとうございます。

年頭に当たり、県民の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

岡山県に甚大な被害をもたらした平成30年7月豪雨災害から1年半が経過しました。この間、県では、復旧・復興に全力で取り組んでまいりました。被災された皆さまが一日も早く住み慣れた地域で、普段の生活を取り戻し、希望をもって安心して暮らせるよう、被災地の課題やニーズを踏まえながら、「より災害に強く、元気な岡山」を目指して、引き続き全庁一丸となって取り組んでまいります。

また、去年は、復旧・復興とともに、「生き活き岡山」の実現に向けて、教育の再生や産業の振興をはじめ、さまざまな施策を展開してまいりました。

教育の再生については、知事に就任した7年前と比べて非行率が大きく改善しています。学力向上の面においても、全国学力・学習状況調査の結果で、中学校の国語・数学が全国平均と同等となり、課題であった家庭学習時間にも改善の兆しが見え始めるなど、これまでの取り組みの一定の成果が現れてきているものと考えています。今後も、子どもたち一人ひとりの状況に応じて、確実な学習内容の定着を図っていくとともに、海外留学の促進などによる、グローバルな視点を持って国内外で活躍できる人材の育成を推進してまいります。

産業の振興については、去年も複数の新たな企業の立地が決定しています。夏には、県内企業の方々とともにアメリカ・シリコンバレーを訪問し、意見交換や展示会でのPRなどを行いました。引き続き、企業の「稼ぐ力」の強化や、県内就職の促進などに取り組んでまいります。

また、喫緊の課題である人口減少問題に対応するため、結婚を希望する男女の出会いの場の創出や移住・定住の促進などに一層力を注いでまいります。

今年は、新晴れの国おかやま生き活きプランの最終年度に当たります。プランに掲げる目標達成に向け、時代の潮流の変化や県民の皆さまのニーズを的確に把握し、さまざまな主体と連携しながら、より実効性の高い施策を着実に推進することで、好循環の流れをさらに力強いものにし、すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き活き岡山」の実現を目指して取り組みを加速してまいります。

夏には、東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されます。本県ゆかりの選手の活躍を期待するとともに、活力と希望に満ちた明るい1年となりますよう、県民の皆さまと力を合わせて県政を推進してまいりますので、ご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

社会貢献・清掃ボランティア

緊急連絡網の機能確認と清掃ボランティア、朝日を浴びて！

2019年8月6日(日)午前7時より、後楽園、旭川周辺を対象に岡山及び県東部地域の防災参画会員の54社77名の該当全社が参加して清掃奉仕活動を実施しました。又、2019年10月27日(日)午前8時より、玉島溜川公園周辺を対象に倉敷及び県西部地域の防災参画会員の8社11名の該当全社が参加して清掃の奉仕活動を実施しました。

これらの活動は、当協会が防災協定を岡山県（平成21年1月30日付け）及び岡山市（平成22年6月7日付け）並びに岡山県広域水道企業団（平成26年9月5日付け）との間で締結し、それに基づき防災協定参画会員の「災害対策緊急連絡網」が緊急時に機能するか確認すべく、併せて、召集訓練及び清掃奉仕活動を目的に毎年実施しています。



岡山：県東地域参加者全員



岡山：花壇の中までも



岡山：道路の隅までも



岡山：お互い協力して



倉敷：県西地域参加者全員



倉敷：黙々と



倉敷：沢山のゴミ集め



倉敷：ご夫婦で参加



倉敷・挨拶：玉島商工会議所
環境問題委員長、兼信さん
[太陽電機工業(株)会長]

玉島商工会議所からのお礼状

拝 啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は当所の運営につきましては格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
先日の「第4回溜川清掃大作戦」につきましては公私共に大変お忙しい中、ご協力
いただき誠にありがとうございました。
また溜川公園の清掃活動も約800名の市民参加となりました。近年全国各地
での水害被害が多くなっており、溜川も長年のヘドロの堆積により遊水地機能が
果たせない状況となっております。
つきましては、倉敷市へ溜川の清掃を目的とした要望書を提出したいと思いま
すので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
略儀ではございますが、書面をもちましてお礼申し上げます。

敬 具



倉敷：全員集合、開会式

社会貢献・福祉活動

社会貢献事業、笑顔と共に感謝され、25年間継続！

2019年11月25日(月)から11月28日(木)の間、県内4ヶ所の福祉施設を対象に会員会社の協力により、電気設備の点検及び電気器具他の寄贈をしました。

この事業は平成7年以降続けて、今年で25回目となります。



アルテピアセと：
(左)大森 事務長様
(右)カジノン(株) 石井社長

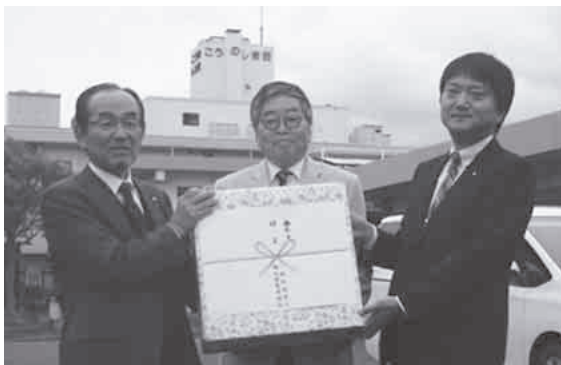
照明器具点検：
カジノン(株)



きらめきクリニック：
(中)岸 副院長様
(左)池田電業(株) 池田社長



車椅子銘板:池田電業(株)



こうのしま荘：
(中)岡崎 理事長様 (右)寺次 施設長様
(左)中電工(株) 沖田部長



さくばらホーム：
(右)藤岡 施設長様
(左)旭電業(株) 本郷常務

2019年度 社会貢献福祉活動 一覧

分担会社名	動員	贈呈先施設		贈呈品	贈呈日
カジノン(株)	3名	医療法人 知誠会 老人保健施設「アルテピアセと」	岡山市東区 瀬戸町江尻711	高機能 エアマットレス	11/25
池田電業(株)	3名	医療法人 岡山純心会 デイケアセンター「きらめきクリニック」	岡山市北区 下伊福一丁目2-6	車椅子	11/27
(株)中電工	3名	社会福祉法人 天神会 障害者支援施設「こうのしま荘」	笠岡市神島3628-16	加湿器	11/28
旭電業(株)	3名	社会福祉法人 梁善会 特別養護老人ホーム「さくばらホーム」	総社市日羽454	マルチパネル ランタン	11/28

各施設から、お礼状が届きました。

学校意見交換会

人材確保と育成が急務！

2019年6月4日(月)午前10時から岡山プラザホテルにて、第29回電気学科系教育機関との意見交換会を開催し、業界側の求人と入社後の育成状況について、及び学校側の求職と教育状況について意見交換をしました。

電気学科系の学生を擁する大学・高専・高校・専門学校等16校19名の就職担当の先生方のご出席をいただき、当協会から役員・委員17名が出席しました。



開会挨拶：
松岡会長



閉会挨拶：
瀬戸口副会長

活発な意見の交換：(左)学校側出席者(右)業界側出席者



人材確保に注力：
業界出席者

意見交換概要

1) 資料説明(事務局)

- ・出席者名簿 [学校側・業界側]
- ・会員会社へのアンケートによる各会社の求人概要
- ・教育機関へのアンケートによる各学校の求職概要
- ・当協会の事業活動の概要 [会報・名簿による]

2) 懇談概要(自己紹介含む)

- ・今年度、県内の高卒及び学卒の就職率は過去最高作ら慎重姿勢。
- ・製造業への就職希望が多数、保護者が決めて、県内自宅通勤が多い。
- ・懸案の「働き方改革」は建設業全体で取り組み中。
- ・学校では、インターンシップや資格取得に力を入れている。又、「電設業界へようこそ」動画の活用をしたい。
- ・業界は高齢者含め一生活躍出来る場、チャレンジ精神旺盛な方を。
- ・業界は明るく元気でコミュニケーションのとれる人材を望む

社会貢献・教育活動

専修学校の職業実践教育 についてアドバイス！

岡山科学技術専門学校では、職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的に、職業実践の電気工学科系専門教育課程編成に取り組んでおり、電設業界の専門的技術や人材育成の動向等について意見を反映すべく、当協会の木多総務委員(株)木多電気設備社長]と賛助会員の徳山氏 [株)徳山電機製作所社長] がその編成委員会の委員に就任し活動しております。

2019年3月5日(火)及び7月17日(火)の編成委員会議に出席しました。5年間、継続中です。



実習参観：
(中) 徳山委員



編成会議：
(右奥) 木多委員
(右手前) 徳山委員



実習参観：
(右) 木多委員

高等学校へ出前授業！

2019年12月5日(木)、県立倉敷工業高等学校の電気科2年生80名を対象に出前授業をしました。

講師として、(株)中電工と旭電業(株)が担当し、「電気設備工事に関する優れた知識・技術について」と題し業界全般、屋内・屋外の電気設備工事及び必要資格等を講義しました。



屋外配線講義：
(株)中電工
(左) 藤田さん
(右) 井上さん



業界全般、
屋内配線講義：
旭電業(株)
小上さん

インターンシップ

就業体験、人材確保に寄与！

2019年7月23日(火)から9月6日(金)まで、会員の(株)報国電設、カジノン(株)、旭電業(株)、三恭電設(株)、(株)木多電気設備、(株)中電工の6社が県立笠岡工業高校、岡山科学技術専門学校、県立岡山工業高校、県立東岡山工業高校、岡山大学、岡山理科大学、県立水島工業高校の学生延べ38名を受け入れ「就業体験」を実施しました。

産学連携して次代を担う人づくりを進めていくことが重要と考え、就業体験の場を提供するものです。

当協会では、平成22年から毎年実施しており、今年で10回目となります。



分電盤実習：カジノン(株)



太陽光発電研修：カジノン(株)



CAD実習：旭電業(株)



建設現場視察：旭電業(株)



ビデオ研修：(株)報国電設



信号機研修：三恭電設(株)



高所作業体験：三恭電設(株)



照明器具取付：(株)木多電気設備



計測機器実習：(株)中電工

インターンシップ受け入れ一覧

受け入れ会社名	期 間 (実働)	派遣学校名	人数
(株)報国電設	2019年 8月5日～7日 (3日間)	笠岡工業高等学校	2名
カジノン(株)	// 7月23日～25日 (3日間)	岡山工業高等学校	4名
	// 7月30日～8月1日 (3日間)	東岡山工業高等学校	3名
	// 8月5日～9日 (5日間)	岡山科学技術専門学校	3名
	// 8月19日～23日 (5日間)	岡山大学	1名
	// 8月19日～23日 (5日間)	岡山理科大学	3名
	// 9月2日～6日 (5日間)	岡山大学	1名
旭電業(株)	// 7月29日～7月31日 (3日間)	東岡山工業高等学校	4名
	// 8月5日～9日 (5日間)	岡山科学技術専門学校	4名
三恭電設(株)	// 8月7日～9日 (3日間)	水島工業高等学校	2名
	// 8月21日～23日 (3日間)	水島工業高等学校	2名
(株)木多電気設備	// 8月5日～9日 (3日間)	岡山科学技術専門学校	4名
(株)中電工	// 8月5日～9日 (3日間)	岡山科学技術専門学校	3名
	// 8月6日～8日 (3日間)	岡山工業高等学校	1名
	// 8月6日～8日 (3日間)	東岡山工業高等学校	1名

学校長からの御礼状：
(株)報国電設

岡山県立笠岡工業高等学校 校長 横田寿弘

残暑の候、貴協会ますます御隆盛のこととお喜び申し上げます。

さて、今夏実施いたしましたインターンシップに際しましては、御多忙の中、本校生徒を受け入れいただき、ありがとうございました。

実際の仕事の内容やその流れ、働く上での心がけややりがい等について、現場での体験を通して御指導を賜りましたことは、生徒が職業を理解し、将来の進路を考えていく上で、大変有意義な経験となりました。

本校では、豊かで人間性溢れる生徒を育てることを目標としております。そのためには、多くの実体験を通し、確かな知識と倫理観を持たせることが肝要と考えておりますので、引き続き御教示賜りますよう、よろしく願いたします。

今後とも本校教育への御理解と御支援を賜りますとともに、貴協会のますますの御発展をお祈り申し上げ、略儀ながら書中にてお礼の御挨拶に代えさせていただきます。

尚、岡山技術専門学校
校長 大月秀之様からも
お礼状が届きました。

技術研修会

中国電力の現状とZEB建築物、照明業界の今後を学ぶ！

2019年11月19日(火)午前9時30分から12時まで岡山プラザホテルにて技術研修会を開催しました。

当日は80名が出席し、中国電力(株)の現状及びZEB建築物[株]中電工岡山統括支社建設事例]並びに照明器具のPCB処理と水銀灯廃止について研修しました。

これからの経営に大いに寄与する研修内容でした。



入口案内



研修会会場と冒頭挨拶：松岡会長



熱心に聴講：会員

研修テーマ

1. 中国電力を取り巻く状況と最近の取組みについて

— 中国電力株式会社 岡山支社 副支社長 金本尚人 様 —

①送配電部門の法的分離（分社化）

- ・電力システム改革の流れ。
「電力の安定供給確保」「電気料金の最大限抑制」
「電気利用の選択肢や企業の事業機会の拡大」を目的として、3段階で進められている。
- ・送配電部門の法的分離（発送電分離）と中国電力における対応。
電気の販売は自由化になっても、送配電事業を行う会社は地域に一つずつ。
- ・分社化時の営業所、電力所の組織見直しと分社化後のお客さま対応。

②電気の需給構造の変化

- ・中国電力の電力需給。
最近、昼間の需給が減少、夕方から夜間の需給が増加。
- ・電力需給の変化の要因。
i、太陽光発電の設置拡大 ii、省エネルギーの進展 iii、電気給湯機の普及

③新成羽川ダムにおける減災への取組み

- ・平成30年7月豪雨における高梁川水系の状況と新成羽川ダム。
- ・治水協力に関する経緯と事前放流の概要。



中国電力の最近の取組み：
金本講師



照明業界全般：
村田講師



PCB処理と水銀灯廃止：
猪口講師



ZEB建築物：
東山講師



ZEB建築物：
石田講師



司会進行：
福田副委員長



閉会の挨拶：
沖田技術委員長

3. 環境に配慮したZEB建築物について

— 株式会社中電工 営業部 営業課 営業係長 東山 晃 様 営業係 石田葉子 様 —

①ZEB普及に向けた取組み

- ・非住宅建築物における省エネルギーの必要性と基準の動向。
- ・ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の動向とBELS(第三者認証) 適合マーク。

②中電工社屋の取組み

- ・ZEBに資する省エネ技術。[施工事例を基に説明]

③各認証制度について

- ・ZEBプランナー
- ・BELS(建築物省エネルギー性能表示制度)
- ・ZEBリーディングオーナー
- ・CASBEE(建築環境総合性能評価システム)

会員行政研修会

今年度の国や県の入札・契約制度と暴力団対策を研修！

2019年7月4日(木)9時20分から11時55分まで、岡山プラザホテルにて
会員75名が出席し、恒例の「会員行政研修会」を開催しました。



研修会場



冒頭の挨拶：
松岡会長



聴講する会員

研修テーマ

1. 国土交通省における最新の入札制度について～2019年度の入札・契約、主な変更点～

— 国土交通省中国地方整備局 岡山営繕事務所 技術課 課長 西 正信 様 —

- ①災害対応における施工体制の確保を図る観点から見直しを行う
 - ・ 地方自治体発注工事の工事実績評価[見直し]。
 - ・ 多様な発注方式、チャレンジ型[見直し]。
 - ・ 余裕期間制度の積極的活用[H31～拡大]。
 - ・ 同種工事の実績評価（配置予定技術者）の緩和[R1、R2限定]。
 - ・ [施工体制確認型]施工体制評価点の付与。
 - ・ [施工体制確認型]低入札価格調査基準の予定価格に対する範囲を引き上げ。
- ②中国地方整備局営繕部の営繕工事の取組みについて
 - ・ 営繕工事の発注見通し及び工事概要の提供。
 - ・ 営繕工事における週休2日促進工事の実施。
 - ・ 営繕工事における入札時積算数量書活用方式の導入。
 - ・ 現場実態を考慮した適切な工期の設定。
 - ・ 現場実態を反映した共通費の算定と施工条件の見える化。
- ④岡山営繕事務所の概要について
 - ・ 官庁営繕の仕事と組織。
 - ・ 官庁営繕の主要施策。



国土交通省：西講師

2. 岡山県における今年度の建設工事の入札制度について

— 岡山県土木部都市局 建築営繕課 課長 中山雅晴 様 —

- ①令和元年度の入札・契約制度の見直し
 - ・ 電子入札システムの変更。
 - ・ 入札制度の変更。
 - ・ 岡山県優良建設工事表彰制度採用（項目別評定点、加点の例）。
 - ・ 総合評価落札方式の見直し。
- ②岡山県電子入札共同利用システムについて
- ③岡山県の状況
 - ・ 建築営繕課における発注状況（電気工事）。
 - ・ 岡山県公共施設マネジメント方針（個別施設計画策定、県立学校施設長寿命化）。
- ④建築営繕課のトピックス
- ⑤県庁舎耐震化整備事業



岡山県：中山講師



岡山県警察本部：稲垣講師

3. 暴力団情勢と対策等について

— 岡山県警察本部刑事部組織犯罪対策第二課 暴力団排除対策官 稲垣聡崇 様 —

- ①企業対象暴力の現状と対策
 - ・ 指定暴力団の状況。
 - ・ 反社会勢力による犯罪の取締りと排除。
 - ・ 企業活動からの反社会的勢力の排除。
- ②暴力団等に対する基本的要領
- ③岡山県暴力団排除条例
- ④不当要求の手口と対応



司会進行：
犬養委員

開会の挨拶：
沖田技術委員長

分離発注陳情

分離発注の継続と推進の陳情！

2019年7月19日(金)から延べ3日間、役員及び委員の協力により、岡山県庁、岡山市及び国土交通省の出先機関に対し“分離発注の継続”をお願いし、更に、分離発注に消極的な自治体を訪問し、各々の首長に“分離発注導入推進”の陳情をしました。

現在の県内の27の市町村に於いて、既に分離発注しているのは10の市町村に留まっております。

但し、県内での電気工事年間発注総額の90%前後は、既に分離発注を導入している国・県・市で占めております。



岡山県
中山建築営繕
課長へ陳情：
正副会長



岡山市へ陳情：正副会長



赤磐市へ陳情：
池田副会長、平松委員



真庭市へ陳情：
沖田・瀬戸副会長、宮本委員



瀬戸内市契約管財課へ陳情：
池田副会長

2019年度 分離発注陳情 日程表

日付	陳 情 者	行 先
7月19日(金)	旭電業(株) [松岡会長] ・(株)中電工・三恭電設(株) ・池田電業(株) ・事務局	岡山県 岡山市 国土交通省 (営繕・国道)
7月22日(月)	池田電業(株) [池田副会長] ・平松電気工事(株) ・旭電業(株)	赤磐市・備前市・ 瀬戸内市・ 美作市
7月25日(木)	三恭電設(株) [瀬戸副会長] ・(株)中電工・(株)報国電設	総社市・浅口市・ 高梁市・新見市・ 真庭市

1級施工・受験準備講習会

資格取得は会社のレベル向上と人材育成の切り札！

「2019年度1級電気工事施工管理技術検定試験・受験準備講習会」を開催しました。

県内各地から、そして鳥取県、香川県、広島県からも参加があり延べ96名が受講しました。

講習会概要

講習名	講 習 日	受講者数	講 師 陣	場 所
学科講習	2019年 5月13日(月)～5月15日(水) (3日間)	52名	延べ6名(9科目)	コンベックス 岡山
実地講習	2019年 9月11日(水) (1日間)	44名	2名(5科目)	



受付中：山田委員



開講の挨拶：
沖田技術委員長



熱血指導：
青山講師



合格の極意直伝：
河崎講師



学科講習会場



受講者の皆さん



実地講習会場



個人面接添削指導：
青山講師



設営、撤収：
会員受講者の皆さん

2020年度 受験準備講習会の受講者募集！

今年も多数の参加をお願いします。学科講習の正式案内は2月中旬頃の予定です。

講習名	講 習 日	場 所
学科講習	2020年 5月13日(水)～ 5月15日(金) (3日間)	コンベックス 岡山
実地講習	2019年 9月16日(水) (1日間)	

視察研修会

鳴門の渦潮と大塚国際美術館の電気設備を視察！

2019年11月14日(木)に電気設備研修の一環として会員23名が徳島県鳴門市にある「大塚国際美術館の作品鑑賞と電気設備」を視察しました。

到着前に鳴門大橋の巨大な橋梁と激しい潮流を見学しました。

大塚国際美術館では、システィーナ礼拝堂、純金のエル・グレコ祭壇衝立等の環境展示とラファエッロ、ボッティチエリ、没後500年のダ・ヴィンチ、レンブラント、ベラスケス、フェルメール、ゴッホ、ゴヤ、マネ、ルノワール、それに、シャガール、ミロ、ピカソ等々の1,074点もの有名作品の陶板絵画を鑑賞すると共に、美術館から明解な作品解説を頂き美術分野への関心が深まりました。

その後、本館の電気設備を施工した三和電業様様の案内で地下電気室の電気供給設備や発電機の視察をしました。印象に残る美術館施設でした。



名勝鳴門：参加の皆さん



大塚国際美術館

鳴門、渦の道の説明を受ける



橋梁と眼下の渦潮



最後の晩餐の前で解説を受ける：
レオナルド・ダ・ヴィンチ



(正面)最後の審判と天井画：
ミケランジェロ



モナ・リザの前で



美術館の電気設備視察



美術館の発電設備視察



ゲルニカ：ピカソ、パブロ

(一社)日本電設工業協会 全国会員大会

全国から500名を超える会員が集結 仙台市で開催！

2019年10月10日(休)午後3時から、宮城県仙台市のホテルメトロポリタンで「一般社団法人日本電設工業協会令和元年度会員大会」が会員企業など500名を超える参加者を得て盛大に開催されました。当協会からは松岡会長が出席しました。

大会においては、来賓として、佐藤国土交通省東北地方整備局長、村井宮城県知事、郡仙台市長が出席されました。

後藤会長[株関電工会長]の冒頭の挨拶で、先般の台風15号により千葉県を中心に発生した大規模停電の復旧に当たり、全国の会員会社から多くの応援部隊の派遣を頂いたことのお礼を述べられ、「ここ数年自然災害が多発しており、想定外の被害拡大が心配されており水と並んで最も重要なライフラインの電気設備の必要性を痛感している」とし、業界の代表として引き続き災害に強い設備の整備やリニューアルの必要性を訴えていく考えを示した。

その後、「建設キャリアアップシステムと能力評価基準」をテーマに同協会の人材委員会齊藤副主査から、また、「文系女子から電気工事技術者への道」と題し、會津山形県電業協会会長から基調報告がなされ、引き続き、『行動する電設協として「夢と生きがいのある電設業界」を目指そう』をスローガンとし、新アクションプランに挙げる5つの重点目標を柱とする会員大会決議案が江川運営委員長から提案され、満場一致で採択して会員大会は終了しました。

大会終了後、東北福祉大学ゴルフ部監督の阿部靖彦氏から「スポーツを通じての人間形成“夢に向かって”」と題した記念講演があり、その後、会員懇親会が行われて幕を閉じました。

今年の会員大会は、2020年10月15日(休) 名古屋観光ホテル（愛知県名古屋市）にて開催されます。



大会会場



冒頭の挨拶：後藤会長

本部役員との意見交換会、懇親会

2019年10月3日(休)午後4時30分から、リーガロイヤルホテル広島にて、(一社)日本電設工業協会本部の後藤会長と内田専務理事が出席され、同協会中国支部の迫谷支部長[株中電工社長]や副支部長、常議員の皆さんと「人材の確保」「働き方改革」「分離発注割合の調査」等、意見交換しました。

当協会からは、松岡副支部長、沖田・瀬戸口・池田常議員が出席しました。



冒頭挨拶：後藤会長



意見交換：松岡副支部長

国土交通省意見交換会

国交省と意見交換、業界から要望多数！

2019年7月11日(休)午後3時から、広島のYMCA国際文化センターにおいて、国土交通省中国地方整備局営繕部及び建政部、(一社)日本電設工業協会中国支部、及び(一社)日本空調衛生工事業協会中国支部との間で、令和元年度意見交換会が開催されました。

冒頭、大方(一社)日本空調衛生工事業協会中国支部長及び中山国土交通省中国地方整備局営繕部長が、挨拶されました。

当協会から沖田副会長が出席し、意見要望を述べました。

終わりに、迫谷(一社)日本電設工業協会中国支部長が挨拶され閉会しました。



意見交換会場：(右端)沖田副会長



業界代表挨拶：
迫谷支部長

中国地方整備局から情報提供及び説明

- ①局におけるコンプライアンスの取組み
- ②建設産業を取り巻く現状と課題等
- ③官庁営繕の取組み
- ④積算関係の取組み

業界要望事項（抜粋）

- ①適正な工期設定について
- ②営繕工事における週休2日工事の状況について
- ③若年入職者の確保について
- ④入札において特殊材料の設計価格の公表について
- ⑤長期的な中国地方の発注について

暴力追放推進

暴力や銃器のない社会に！

2019年10月30日(水)午後1時30分から(公財)岡山県暴力追放運動推進センター主催による「令和元年度岡山県暴力追放・銃器根絶運動推進県民大会」がイオンモール岡山・おかやま未来ホールで開催され、関係者約400名が県民を脅かす暴力団や銃器のない社会の実現に向け、決意を新たにしました。当協会から2名が出席しました。

同センター名誉会長代理の菊池副知事が「暴力団排除と関係遮断を進め、安全で安心な社会づくりを進めたい」と述べました。

その後、桐原岡山県警察本部長による「暴力団対策・銃器対策の現状と今後の取組」について説明がありました。

第2部として、兵庫弁護士会の垣添氏による『暴力団追放市民運動の高揚』と題して講演があり、最後に、岡山県警察音楽隊による演奏で終わりました。



暴力追放県民大会 会場



名誉会長代理：
菊池副知事



暴力団の現状：
桐原県警本部長



講演：
垣添弁護士



演奏：岡山県警察音楽隊

安全・無災害運動

『リスクにチャレンジ!岡山』運動推進大会!!

2019年10月3日(木)午後1時からおかやま未来ホールにおいて、県下各地から関係者が参加して「第10回『リスクにチャレンジ!岡山』運動推進大会」(主催:建設業労働災害防止協会岡山県支部)が開催され、当協会から5名が出席しました。

冒頭、荒木岡山県支部長が「店社・作業所において、経営者及び関係者全員がリスクアセスメントに積極的に取り組み、労働災害を撲滅しなければならない。」と定着、実践への決意を表明し、続いて谷中厚生労働省岡山労働局長他より祝辞があり、建設業労働災害防止協会岡山県支部代表が大会宣言を読み上げリスクアセスメントに取り組む決意を採択しました。

その後、「建設業の労働災害防止のために！」と「取材から見えたスポーツチームの作り方とリスク管理」と題した講演があり、盛会裏に終了しました。



推進大会会場



開会の挨拶：
荒木支部長



祝辞：
谷中岡山労働局長

スローガン

**“知恵を出し合いリスクの低減、
作ろうみんなの安全職場！”**

JECA FAIR 2019 ～ 第67回電設工業展

10万人超え来場 大盛況！

2019年5月22日(水)に開幕した「JECA FAIR 2019 ～ 第67回電設工業展～」は、東京ビッグサイトで「新たな一歩！踏み出す力！電設技術が未来を変える！」のテーマのもと、出展社数241社・団体が一堂に会して開催されました。開催期間3日間の来場者は104,683名に上り、大盛況となりました。当協会からは、会長が出席しました。



電設展会場



大盛況

ゴルフ交流会

活発な会員相互の交流

第21回 ゴルフ交流会

2019年7月18日(木)午前8時40分から岡山金陵カントリークラブにて、雨で順延となった第21回ゴルフ交流会を開催しました。

会員、賛助会員30名が参加し、古豪と新人が競い合いながら、会員相互の交流を深めました。



第21回交流会参加の会員



(左)準優勝:東岡さん
(中央)優勝:萩原さん
(右)第3位:浅沼さん

第22回 ゴルフ交流会

2019年11月27日(水)午前9時04分から岡山金陵カントリークラブにて、第22回ゴルフ交流会を開催しました。

会員、賛助会員30名が参加し、晴天無風の中、好プレー珍プレーを発揮しながら会員相互の交流を深めました。

浅沼さんは2回連続の第3位でした。



第22回交流会参加の会員



(左)準優勝:平松さん
(中央)優勝:畝本さん
(右)第3位:浅沼さん

通常総会

第9回通常総会・懇親会

2019年6月18日(火)午後5時からホテルグランヴィア岡山にて、第9回通常総会を開催しました。

当日の出席者41名(他に委任状出席12名)により、下記の議案を審議し議決しました。

総会の後、恒例の懇親会を開き、会員相互の交流をしました。

[議 事]

第1号議案 平成30年度 事業報告案承認の件

第2号議案 平成30年度 決算案承認の件

[報告事項]

①2019年度 事業計画の件

②2019年度 予算の件



第9回通常総会会場



出席の会員



冒頭挨拶：松岡会長



司会：横山総務委員



監査報告：木多監事



決算説明：同前事務局長



懇親会乾杯：東岡顧問〔株中電工 岡山統括支社長〕



懇親会司会と閉会挨拶：戸川総務委員と瀬戸口副会長

事務局だより

1、お知らせ

- ・ 2020年4月 会費改訂（2020年1月6日時点の国交省経営審査総合評価公表値による）。
- ・ 2020年4月 役員選挙 2年間の任期満了に伴う。6月18日(木)予定の総会で承認。

2、会員動向

- ・ 2020年1月1日現在の会員数
 - 正会員 54社
 - 賛助会員 32社



鳴門大橋



海の道



渦潮

一般社団法人 岡山県電業協会

事務局 〒700-0953 岡山市南区西市430
 電話 (086) 244-4838 番 FAX (086) 245-9136 番
 E-mail info@okadenkyo.or.jp URL <http://www.okadenkyo.or.jp>
 編集発行人 総務委員会



この印刷の一部には水質保全に有効な
水なし印刷方式を採用しています。



この印刷には、環境にやさしい
植物油インキを使用しています。

この広報は再生紙
を使用しています。